

地域医療患者支援センター・がん相談支援センターだより



秋田大学医学部附属病院 地域医療患者支援センター・がん相談支援センター 発行

第50号

新たなスタートを切ったセンターが 最先端の支援を提供します

地域医療患者支援センター・がん相談支援センター長 島田 洋一



昨年、入退院支援センターが設立され、そのセンター長も併任していました。入院前支援は入退院支援センターが、退院支援は本センターが担うという体制でしたが、この4月より両センターを統合して新たな組織として活動しています。主に入退院支援、地域医療連携、がん・遺伝相談、相談支援の4つの部門よりなります。

特に、入退院支援部門は、入院前支援から退院支援及び転院支援を一括して行い、医療費、福祉相談、就労相談を担います。地域医療連携部門は疾病・病診連携を担い、FAX紹介予約、PET-CT予約、返書管理を行います。がん・遺伝相談部門は、AYA世代、希少がん、小児がんなどにも対応します。また、がんゲノム医療、遺伝相談のピアサポートを行います。相談支援部門は難病に係る相談・支援、苦情などさまざまな相談を受けます。これにより、センター業務が明確になり、患者、地域の皆様の利便性を確保すると共に、各種支援の向上に結びつくものと期待しています。

全国で6番目の広さを持つ秋田県においては、遠くより多くの患者さんにご利用いただくことから、当センターの果たす役目は非常に大きいと思います。特に、県内各医療機関からの紹介患者が占める割合の多い当院は、特定機能病院として最先端の高度医療をお届けするという重要な位置にあります。また、高齢化率は全国一であり、高齢者医療の最前線として内外から多くの注目を集めています。当院は『地域の保健・福祉に積極的に関与する』ことをミッションとしており、入院から退院、社会復帰など一貫した支援を行う体制が構築できたことは、患者さん、ご家族の苦痛を取り除き、クオリティーの高い生活をもたらすことができると考えます。さらに、これらの支援システムを実践する人材の育成にも積極的に関わります。それにより県内に広く支援のネットワークを張り巡らし、どこにいても高品質のケアが受けられるように努めます。皆様のご協力をお願いいたします。

地域医療患者支援センター・ がん相談支援センター

入退院支援
部門

地域医療連携
部門

がん・遺伝相談
部門

相談支援
部門



2020年センター活動目標

1. 入退院支援、地域医療連携、がん・遺伝相談、相談支援の4本柱を軸として、院内外の各部門及び関係機関との連携を強化し、患者サービスの向上を図る
2. がん、遺伝、難病等に関する相談対応の周知と連携を推進し、相談支援の充実を図る

<新しい取り組み>

NEW 入院前中止薬確認

- 医療安全管理部の協力を得、入院前支援における内服薬の中止確認を実施しています。手術・検査に伴い中止が必要な内服薬がある場合、診療科のご担当医にご連絡させていただきます。

NEW 入退院支援一覧

- 診療支援端末に『入退院支援一覧』を設定しました。「入院前支援」「介護連携」「共同カンファランス」項目があります。入院前支援・退院支援の介入状況が、わかりやすくなりました。

NEW 遺伝相談/支援の充実

- 遺伝看護専門看護師が、がん、新生児から小児、産科、神経筋疾患領域等、遺伝に関連した疾患に対応する診療科と連携を図りながら、遺伝カウンセリング・介入・支援を実施しています。

<お知らせ>

ご相談や申請等に関するお問い合わせは、センターにご連絡ください。

秋田県がん患者等医療用補正具助成事業窓口変更

- 令和2年4月1日より、がん治療に伴いウィッグ（かつら）または乳房補正具を購入した方への助成金の申請窓口が、県から市町村に一本化されました。

秋田県がん患者等妊よう性温存治療助成事業開始

- 秋田県では、今年度より、助成事業が開始となりました。将来に希望を持って治療に取り組んでいただけるよう支援するものです。
<関連サイト> 秋田がん・生殖ネットワーク (AOF-net)

新しいスタッフのご紹介

田口 郁子 副看護師長



今年度から配属となりました。患者さんやご家族の思いをよくお聴きして、患者さんやご家族をサポートしていただけるよう外来・病棟看護師、多職種をつないで連携し、安心して療養生活を送ることができるよう支援していきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

長谷川 由佳 副看護師長



4月から配属となりました。主に入院前支援について関わらせて頂きます。患者さんやご家族とのコミュニケーションを良くして、入院生活についてのイメージができて安心して療養生活へのぞめるよう、入院前から退院後の生活を視野に入れて支援していきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

納富 理絵 遺伝看護専門看護師



4月よりこちらに入職いたしました。遺伝看護は、遺伝に関連した健康への影響に焦点をあてます。患者さんとご家族の遺伝的問題に対する意思決定支援や療養生活支援をしていきたいと考えています。遺伝に関することは気軽に何でもご相談ください。

須藤 まゆみ 看護師



4月から入職しました須藤です。入退院支援という業務は初めてですが、患者さんがスムーズに退院できるよう、そして患者さんや家族には不安なことが解決して退院できるよう関わっていく大切な役割だと感じています。一生懸命支援していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。